

「G空間^{タイムズ}×ICT北陸まちづくりトライアルコンクール」募集要項

北陸情報通信協議会
G空間×ICTまちづくり推進部会

1 趣旨

このコンクールは、学生を対象にG空間情報とICTを掛け合わせることで、自分達の暮らしや社会を便利で革新的なものにするユニークなアイデアや、これを産業にどのように利活用できるかなどの提案を募集する企画です。

G空間情報とICTの利活用は、経済の再生、防災の強化、地域の活性化など、様々な課題を解決するものとして期待されています。

平成30年には準天頂衛星の4機体制の運用が予定され、24時間にわたって日本上空をカバーすることから衛星測位分野において大きな進展が見込まれております

このコンクールは、G空間情報とICTを活用したまちづくりのアイデアについて、学生ならではの斬新な視点や柔軟な発想で夢や希望を語っていただくものです。

また、優秀な提案については、そのアイデアを実利用につなげるよう応援を行います。

学生の皆さんからのたくさんの応募をお待ちしております。

2 募集

(1) 募集対象者

①北陸3県の大学・専門学校等（大学院、短大、高専、高校専攻科を含みます）に在籍する学生又はそれらを含むグループ

②北陸3県以外の大学・専門学校等（大学院、短大、高専、高校専攻科を含みます）に在籍する学生であって、北陸3県の出身者又はそれらを含むグループ

※グループの場合は、上記①又は②の学生が一人以上参加するようにして下さい。

※ゼミや研究室でのアイデアをベースとしたものであれば、指導教官等の学校教育関係者の承認を得るようにして下さい。

(2) 募集部門とテーマ

特に「部門」は設けませんので、G空間情報及びICTを活用し、地域経済の活性化や便利な暮らしにつながるアイデアや、防災や福祉につながるアイデアなどについて幅広く募集します。

(3) 募集期間（エントリーシートの受付期間）

平成28年7月14日（木）から9月30日（金） 必着

(4) 応募方法

○エントリーシート（様式1）及びイメージ図（様式2）に必要事項を記入し、下記の

事務局まで、電子メールまたは郵送で提出して下さい。イメージ図の添付がない場合は無効となりますのでご注意ください。ただし、電子メールで添付するイメージ図は、Microsoft PowerPoint で読み取りが可能であるか若しくはPDF形式として下さい。

○電子メール件名

「【コンクール提案】提案名_〇〇〇〇」として下さい。(〇〇〇〇は氏名や団体名)

例「【コンクール提案】G空間による北陸地域の創生計画_情通太郎」

○受領確認

応募を受領後、3日以内(土日祝を除く)に受領確認メールをエントリーシートの代表者連絡先に発信しますので、確認できない場合は事務局まで連絡して下さい。

※メールでの提出を原則としますが、郵送の場合は、封筒に「コンクール提案書類在中」と記載してください。また、受領確認は代表者の連絡先に3日以内(土日祝を除く)にお電話しますが、確認できない場合は事務局まで連絡願います。

○エントリーシート(様式1)及びイメージ図(様式2)は以下からダウンロードできます。

<http://www.hokurikutelecom.jp/gkuukan2016contest.html>

○応募書類は返却致しませんので、あらかじめご了承ください。

3 入賞

- ◆グランプリ(1点) 賞状及び副賞(図書券5万円と協賛企業からの賞品)
- ◆北陸総合通信局長賞(1点) 賞状及び副賞(図書券3万円)
- ◆奨励賞((株)アイ・オー・データ機器)(1点) 賞状及び副賞(協賛企業からの賞品)
- ◆奨励賞(PFUビジネスソリューション(株))(1点) 賞状及び副賞(協賛企業からの賞品)
- ◆特別賞(シビックプライド賞※)(1点) 賞状及び副賞(図書券2万円)

※G空間×ICTによるまちづくりに関し、シビックプライドの観点からの提案に対する特別賞。

4 審査&表彰

(1) 一次審査

- エントリーシート及びイメージ図の書類審査を行い、公開プレゼンテーションに参加いただく提案を選考(一次審査)します。
- 公開プレゼンテーションへの参加は、5提案とします。
- 審査結果については、応募者全て(グループの場合は代表者)に通知します。
- 一次審査を通過した提案は入賞提案として、提案者の氏名、学校、学年(グループの場合はグループ名と代表者及び参加者全員の氏名、学校名、学年)、提案名及び提案概要を公表いたします。(総務省北陸総合通信局と北陸情報通信協議会G空間×ICT街づくり推進部会の連名による報道発表)

(2) 提案内容のブラッシュアップ期間

- 一次審査を通過した提案は、公開プレゼンテーション用に提案内容のブラッシュアップ

プを行っていただきます。

○具体的には、公開プレゼンテーションに向けて、別途ご連絡する説明会への参加とプレゼン資料の作成です。

(説明会では、主催者からプレゼン資料の作成方法やノウハウなどを提供し、エントリーシートからプレゼン資料への支援を行います。)

○説明会の参加は必須とし、総務省の規定に準じた2名分の交通費を支給します。

(3) 公開プレゼンテーション（最終審査）と表彰

○一次審査を通過した提案は、平成28年11月26日（土）に開催予定の公開プレゼンテーションにて発表をしていただき、最終審査会で審査のうえ各入賞を決定します。

また、G空間×ICTによるまちづくりに関し、シビックプライドの観点からの提案に対して特別賞としてシビックプライド賞（1件）を設けます。

○各校からプレゼンテーション会場まで、総務省の規定に準じた2名分の交通費を支給します。

(4) 審査員

総務省北陸総合通信局長、北陸情報通信協議会 G空間×ICT まちづくり推進部会の部長及び副部長、トライアルコンクールWG、外部有識者

(5) 審査基準

○地域性

北陸3県内の地域・産業・文化などをアピールするアイデアであるか。

○新規性・独創性

今までにない斬新なアイデアであるか。従来のサービスの価値を変えるような独創性があるか。なお、新規性・独創性には、北陸で実施されていないようなアイデアや大学等のゼミ等で研究中のテーマをアレンジしたものを含みます。

○適合性

G空間情報及びICTを活用したものであるか。

○実現性

普及や実現するための具体的な内容となっているか。

5 スケジュール

- | | |
|-----------------------|---------------------|
| (1) エントリーシート及びイメージ図提出 | 9月30日（金）必着 |
| (2) 一次審査期間 | 10月3日（月）～10月14日（金） |
| (3) 入賞提案ブラッシュアップ期間 | 10月17日（月）～10月31日（月） |
| (4) 最終審査用資料提出 | 11月14日（月） |
| (5) 最終審査（公開プレゼンテーション） | 11月26日（土） |

6 入賞提案のPR

- 北陸情報通信協議会 HP への掲載
- 北陸総合通信局のプレス発表や HP への掲載
- 優秀な提案の応募者と自治体・企業との間のマッチングの場を提供
- G 空間部会セミナーで発表

7 注意事項

- 応募資格等への違反または虚偽の事実があった場合には失格といたします。
- 応募提案（最終審査のプレゼン資料を含む）の著作権等の知的財産権は当該提案の応募者に帰属しますが、応募者は主催者が本コンクール及びこれに関連する取組みに関するものに関し、今後、当該応募提案を国内外で使用する権利を許諾するものとします。
- 著作権、肖像権、プライバシー等第三者の権利を侵害しないように、必要な許諾を得た上で、応募して下さい。応募した提案に含まれる内容及びその利用に関して、問題、トラブルが生じた場合は、その責任は全て応募者が負うものとし、主催者は一切の責任を負わないものとします。未成年者の場合は親の承諾を得てください。
- 応募提案について、研究室・ゼミ等の研究に関連する場合は、必ず指導教官などに承諾を取って下さい。
- 一次審査を含め、選考経過等に関するお問い合わせには応じられません。
- 応募により入手した個人情報については、本コンクール以外の目的には使用しません。ただし、一次審査を通過した入賞提案については、提案者の氏名、学校、学年（グループの場合はグループ名と代表者及び参加者全員の氏名、学校名、学年）、提案名及び提案概要を報道機関等に公表いたしますので、予めご了承下さい。
- 最終審査（公開プレゼンテーション）の様相（映像・写真）を北陸総合通信局や北陸情報通信協議会のHP等に掲載いたしますので、予めご了承下さい。

<ご応募・お問合せ先>

【北陸情報通信協議会 G 空間×ICT まちづくり推進部会事務局】

北陸総合通信局情報通信部情報通信振興室

〒920-8795 金沢市広坂 2-2-60 金沢広坂合同庁舎

電話：076-233-4431 FAX：076-233-4499

電子メール：hokuriku-shinkou@soumu.go.jp